

児童に目録を手渡す小
玉プロセブンの会長（左）



伝統芸能の太鼓、母校に

プロセブンの小玉会長

プロセブン（大阪市中
中央区、小玉誠志社長、0
6・6261・380
0）の創業者で会長の小
玉誠三氏は、母校の新庄
30年前から代々の児童が

「諦めない心大切に」

小学校（広島県北広島
町）に「新庄はやし田」
で使用する大太鼓など用
具一式46点を寄贈した。
新庄はやし田は田植え

継承し、現在まで受け継
がれる。運動会や地域の
祭りなどで年6回児童が
披露、地域住民に親しま
れている地元芸能だ。

子供たちが伝統芸能を
絶やさず引き継いでいる
ことに小玉会長は「社会
人になっても、諦めない
心を大切にしてもらいた
い」と用具一式を寄贈
し、児童代表からお礼の
言葉をもらった。

当日は卒業する6年生
から5年生への引き継ぎ
式も行われ、伝統が今年
も確実に受け継がれた。

（広島）